


穂高交流学習センター・みらい

TEL 81・3111 FAX 82・0966

川端康成の書・寄贈作品展を開催
～文豪が提言した安曇野の景観づくり～

昨年、市に寄贈された川端康成の書を展示します。この書は昭和45年、川端が旧穂高町から招かれ、井上靖、東山魁夷とともに安曇野を訪れた際に、宿泊した松本市の旅館に感謝の意を込めて贈ったものです。旅館の経営者で、昨年亡くなった鳥羽節子さんの遺志により、ご家族の手によって寄贈されました。訪問時に川端が「安曇野の景観保護と秩序ある開発」を提言したことから「安曇野の景観づくり」についても紹介します。

- 会期 3月1日(金)～4月16日(火)
- 会場 穂高交流学習センター「みらい」交流ギャラリー
- 時間 午前9時～午後9時30分
- 休館 木曜日
- 入場料 無料



寄贈された書

貞享義民記念館

TEL 77・7550 FAX 77・7551

第10回「三郷美術会」小品展

三郷美術会会員27人による小品展を開催します。題材・表現方法とも多様で、個性豊かな作品を観賞ください。

- 期間 3月5日(火)～31日(日)(8日間)
- 時間 午前9時～午後5時
- ※最終日は午後3時まで
- 場所 1階企画展示室
- 入館料 無料(常設展は有料)
- 休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)

碌山公園研成ホール

TEL FAX 82・0769

美術講座「彫塑制作Ⅲ」

人物の全身像を制作する上級者向けの講座です。

- 日時 3月16日(土)～24日(日)
- 午前9時～午後5時 ※21日は休館日
- 講師 二木福治さん
- 受講料 7000円(モデル代含む)
- 定員 10人
- 場所 碌山公園研成ホール 研修室Ⅱ

高橋節郎記念美術館

TEL 81・3030 FAX 82・0551

西澤美幸絵画展

市内在住の洋画家、西澤美幸さんが描いた油彩画等約30点を展示します。

- 会期 3月2日(土)～17日(日)
- 会場 高橋節郎記念美術館南の蔵
- 休館日 3月4日(月)・11日(月)
- 観覧料 無料(高橋節郎展示室は有料)



第43回日展入選作品「明日へ」

豊科郷土博物館

TEL FAX 72・5672

第7回 友の会ボタニカルアート展 開催

ボタニカルアートとは、写真の技術がまだなかった大航海時代にヨーロッパで生まれた、植物の姿を正確に描く細密画です。豊科郷土博物館でボタニカルアートを学ぶ博物館友の会植物画部が1年間研さんした成果を発表します。植物図鑑で見られるような細密なボタニカルアートをご覧ください。

- 会期 3月6日(水)～24日(日)
- 会場 豊科郷土博物館 1階展示室
- 時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 入館料 大人 100円
- 20人以上の団体は80円
- 休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)

豊科近代美術館

TEL 73・5638 FAX 73・6320

友の会絵画部作品展

友の会絵画部員による作品展を開催します。本年度に制作した水彩・アクリル・油彩等の作品を展示します。

- 会期 3月9日(土)～24日(日)
- 会場 豊科近代美術館2階
- 観覧料 無料(常設展は有料)
- 開館時間 午前9時～午後5時
- ※入場は午後4時30分まで、
- ※最終日は午後3時まで
- 休館日 3月11日(月)・18日(月)・21日(木)


穂高会館

文化課文化振興係 TEL 62・3090 FAX 62・3525

「春まちジョイントコンサート」を開催

市では、年3回行っている東京藝術大学による中学生への楽器演奏指導事業の成果を発表する演奏会を開催します。休日の午後のひと時、心地の良い音色に耳を傾けてみませんか。皆さんのお越しをお待ちしています。

- 日時 2月24日(日)
- 午後1時15分開演(2時間程度)
- 出演 東京藝術大学音楽学部器楽科、穂高東中学校吹奏楽部、穂高西中学校吹奏楽部
- 会場 穂高会館 講堂
- 入場料 無料(予約不要)、全席自由
- 演奏曲目 サンライズマーチ(合同演奏) ディズニーメドレー(合同演奏)ほか、各中学校吹奏楽部員による演奏や、東京藝術大学生による演奏を予定しています。



※駐車スペースが限られているため、来場の際は、乗り合わせか、できる限り公共の交通機関をご利用ください。

昨年コンサートの様子

名称	内容	日時・場所	定員費用	申し込み問い合わせ
第10回 春の輝きコンサート	安曇野の中学生と高校生の吹奏楽の合同演奏会です。各学校の発表に加え、出演校全員で「ロマネスク」ほかを合同演奏します。	日: 3月9日(土) 開演午後1時 場: 豊科公民館ホール	料: 無料	問: 豊科高校 武井さん (TEL 72・2151)
第11回安曇野アートラインシンポジウム「旅する表現者」開催	名誉市民で写真家の田淵行男、彫刻家の荻原守衛(礪山)、探検家の西丸震哉等について各館の専門家たちが意見を交わしますので、お出掛けください。 コーディネーター 山根宏文さん(松本大学総合経営学部 観光ホスピタリティ学科教授) パネリスト 杉原保幸さん(西丸震哉記念館館長) 白馬自然科学研究所所長 財津達弥さん(田淵行男記念館副館長) 公益財団法人安曇野文化財団学芸主幹 武井敏さん(礪山美術館学芸員)	日: 2月24日(日) 午後1時30分～午後4時 場: 松川村多目的交流センターさずの音ホール	定: 150人 料: 無料	問: 礪山美術館 (TEL 82・2094)

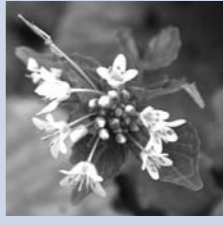
自然体検交流センター「せせらぎ」

TEL FAX 62・6667


ワサビの花芽の調理体験会参加者の募集

自然体検交流センター「せせらぎ」では、ワサビの花芽の調理体験会を開催します。気軽にご参加ください。

- 日時 3月21日(木) 午前10時30分～正午
- 場所 自然体検交流センター「せせらぎ」ホール・実習室
- 対象 市在住者
- 持ち物 前掛け・頭きん(手ぬぐい) ビニール袋(小)
- 参加費 300円(材料費)
- 定員 30人(先着順)
- 申し込み 3月15日(金)までに、自然体検交流センター「せせらぎ」の窓口、または電話かファクスで氏名、住所(区)、電話番号をお知らせください。



ワサビの花



自然体検交流センター「せせらぎ」

再発見! 安曇野の文化 その15


TEL 62・3090 FAX 62・3525

明科廃寺の瓦

(明科中川手)

明科廃寺はJR明科駅南西にあった、県内最古級の古代寺院です。7世紀後半に創建されたとされるこの寺院は、その後数百年間存続し、平安時代の終わりころには廃絶したようです。昔からこの付近で古瓦が出土したことから、ここに寺院があった可能性が指摘されてきました。その後、正式な発掘調査を経て、少しずつ寺院の状況が分かりつつあります。また、かねてより明科廃寺の瓦と類似性が指摘されていた岐阜県飛騨市寿楽寺(すらくらじ)の瓦と照合した結果、同じ木型で蓮華の文様が付けられたことも分かりました。

古代の瓦職人たちは、北アルプスを越えたのでしょうか。



明科廃寺の軒瓦(直径約15センチ)